

# 葉山町の多様な主体が連携した海の森づくり活動

## 葉山アマモ協議会

湘南漁業協同組合葉山支所・葉山町立一色小学校・ダイビングショップナナ・鹿島建設（株）

### プロジェクト概要

葉山アマモ協議会では、最新技術を導入した藻場の再生と持続、ネイチャーポジティブへの貢献を目指した地域活動を行っています。再生した約10haのカジメ場では、漁獲量の向上を目指した魚介類の放流事業、ダイビングやシュノーケル、ブルーカーボンツアーなどの観光、脱炭素社会に向けた環境教育・啓発活動に活かしています。



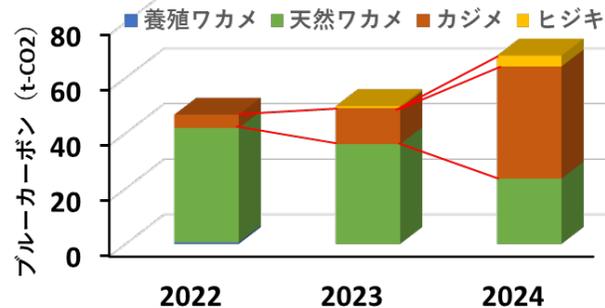
### 対象種と認定量

ワカメ、カジメ、ヒジキ

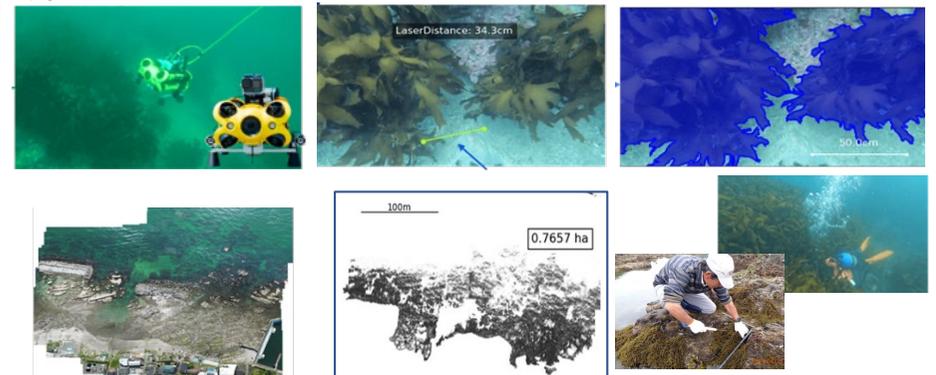
2022年度 46.6t-CO2

2023年度 49.7t-CO2

2024年度 68.0t-CO2



### 葉山ブルーカーボンモデル



### 特徴・アピールポイント

- ✓ 地域連携によって生まれた**葉山ブルーカーボンモデル**
- ✓ グリーンレーザによる海底地形を基に海藻群落を調査
- ✓ 最新のAI、画像解析技術を用いた被度、面積の調査
- ✓ 配偶体技術の導入による養殖など最新の藻場再生を実施

AI技術と現地調査によるカジメ場、ヒジキ場分析  
(協力：(一社) BlueArch)